

平成28年度 アドバイザー事業募集要項

(新商品開発・わかやま県産品ブランド化支援)

和歌山県農林水産部 農林水産政策局 食品流通課

県では、新商品開発・販路開拓を目指す県内の生産・製造業者の方を対象に、専門家を派遣し、各産品に応じたアドバイスを行うことで、販路拡大をサポートします。

～～～ こんな悩みの解決をお手伝いします ～～～

- ・新しい商品づくりに取り組みたい
- ・製品は完成したが、適切な販路が見つからない。
- ・新しい販路を開拓したい。
- ・品質には自信があるが売上が伸びない。
- ・他社製品との差別化を図りたい。

1. 目的

専門家からのアドバイスを行うことにより新商品開発、県産品のブランド化、販路拡大を進めます。

2. 事業内容

新商品開発、流通・販売促進、デザイン等で構成されたアドバイザー及びコーディネーターが、直接事業所に赴き販路拡大等のアドバイスを行います。

| | |
|-----------|-----------------------|
| ○スケジュール | 新商品開発・ブランド化支援アドバイザー事業 |
| 6月 29日(水) | 応募締め切り |
| 7月 中 | 対象事業者を決定 採択通知の発行 |
| 8月 ～ | 日程調整のうえ随時現地でアドバイス開始 |
| 2月 | アドバイザー指導・助言成果報告書の提出 |

※ 新商品開発アドバイザー事業は、アドバイスの内容によっては最長3年間まで継続が可能です。

3. 対象事業者

県内に拠点を置き、県産品を生産・製造し、販路の拡大や開拓を目指している事業者。
(原則として生産・製造業者を対象とし、販売のみを行う事業者は対象としません。)

4. 対象製品

農産物、水産物、加工食品 特用林産品

5. 募集事業者数

- 新商品開発アドバイザー事業
3社程度
- わかやま県産品ブランド化支援アドバイザー事業
6社程度

※申し込み多数の場合は、各アドバイザーと食品流通課で協議のうえ決定しますので、ご希望に添えない場合があります。予めご了承下さい。

なお、決定にあたっては下記の要件を参考とします。

- 【要件】・和歌山県としての特徴がある ・アドバイザーが対応できる課題である
 ・話題性がある。 ・課題が明確である。 ・課題解決に意欲的である。

6. 経費負担

- 新商品開発アドバイザー事業
無料
- わかやま県産品ブランド化支援アドバイザー事業
無料（ただし、1回目の相談のみ。同じアドバイザーで2回目以降または別のアドバイザーに相談を希望される場合は各アドバイザーと直接交渉願います。）

7. 実施期間

- 新商品開発アドバイザー事業
基本的に単年度事業ですが、当該年度を含み最長3年間の継続が可能です。
実施回数については、協議の上、決定します（ご希望の回数に満たない場合もあります）
- わかやま県産品ブランド化支援アドバイザー事業
1年間(平成28年度)

8. 応募方法と締切

派遣申込書(様式1～2)に必要な事項を記入のうえ、平成28年6月29日(水)までに各振興局農業水産振興部農業水産振興課(和歌山市は食品流通課)まで FAX あるいはメールにて提出してください。

- 新商品開発申請書(様式1)
- ブランド化支援申請書(様式2)

9. 報告

アドバイザーのアドバイスをうけた後は、指導日ごとに「アドバイザー指導・助言成果報告書」(様式3)により、成果のご報告をいただきます。

10. アドバイザー（予定）（順不同）

アドバイザーについては変更になる場合があります。

| | | |
|---------|-------|---|
| 新商品開発 | 早崎 昭夫 | <p><経歴></p> <p>1973年高島屋に入社。1992年から定年退職する2010年5月まで食品バイヤーとして北海道物産展など様々な改革に取り組む。通販大手(株)フェリシモの食品事業の立ち上げの顧問として活躍。現在、和歌山県をはじめ県産品開発アドバイザーとして地域食品産業の育成や地域の活性化のために活動を行っている</p> |
| ブランド化推進 | 辻本 昭博 | <p><現職></p> <p>(株)ニイゴ代表取締役</p> <p><経歴></p> <p>(株)大丸に35年間勤務。通信販売部門で基礎から事業部化、独立会社化の発展に携わる。現在は通販アドバイザーとして独立。</p> |
| ブランド化推進 | 齋木 勝利 | <p><現職></p> <p>おふいす・さいき代表</p> <p><経歴></p> <p>元生活協同組合コープこうべ福祉環境活動部統括部長などを経て、退職後は流通アドバイザーとして活躍中。</p> |
| ブランド化推進 | 羽田 和彦 | <現職> |

| | | |
|----------|-------|--|
| | | 商品開発アドバイザー <経歴> 東急ハンズ商品企画・主任バイヤーを経て、フリーの商品開発アドバイザー。 |
| ブランド化推進 | 高嶋 健夫 | <現職> ジャーナリスト <経歴> 日本経済新聞東京本社編集局記者、日経ベンチャー(日経文庫編集長)編集等を経て、フリージャーナリスト。新聞・雑誌などの執筆多数。 |
| ブランド化推進 | 吉村 政昭 | <現職> (株)パイオイン総合ディレクター <経歴> 元トミー(玩具メーカー)のプロダクトデザイナーから独立。企業とのコラボレートによる商品企画などの実績多数。 (株)トミーテック(タカラトミーグループ)開発顧問、愛知県立美術大学ユニバーサルデザイン非常勤講師、(財)共用品推進機構運営委員 |
| ブランド化推進 | 越田 英喜 | <現職> (株)コシダアート 代表取締役 <経歴> 日本赤十字社施設内の表示デザインやエプソン本社・大阪ショールームの店舗ディスプレイ等を手がける。その他、企業のデザイン戦略・ブランド開発・商品開発の指導を得意としている |
| コーディネーター | 竹川 智子 | <現職> (株)フラン 代表取締役 <経歴> 大塚製薬(株)大阪本社外国部、アサヒファミリーニュース社を経て、ATCエイジレスセンターの企画・設立準備に携わる。 1999年より国の中小企業政策の一環である「新規成長産業連携支援事業」のコーディネーターを務める。2000年より3年間「和歌山県産品首都圏販路開拓コーディネート事業」を企画運営し、県産品と首都圏流通のマッチングに取り組む。 |

11. 注意事項

- (1) 本事業は事業者の自主的な取組みを個別相談などを通して側面的に支援するものです。
- (2) アドバイザーが紹介した企業との取引等本事業に関係して行う経営判断と事業の結果については各事業者の責任において行ってください。
- (3) 今回のアドバイザーではどうしても対応できない分野の場合は、申込みが募集事業者数に満たない場合でも派遣をお断りすることがあります。

12. お問い合わせ先

和歌山県農林水産部農林水産政策局食品流通課 担当：山西
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1 TEL 073(441)2819 / FAX 073(432)4161

13. 申請書送付先

担当振興局あてお送りください。和歌山市内は食品流通課が担当窓口となります。
メールの件名に、平成 28 年度新商品開発アドバイザー事業とお書きください。

| 宛 先 | | FAX番号 | 代表メールアドレス |
|---------------|--------|--------------|------------------------------|
| 海草振興局農業水産振興課 | 井沼 秀計 | 073-441-3476 | e1301111@pref.wakayama.lg.jp |
| 那賀振興局農業水産振興課 | 河里 公美 | 0736-61-1514 | e1302111@pref.wakayama.lg.jp |
| 伊都振興局農業水産振興課 | 小野寺 真穂 | 0736-33-4931 | e1303111@pref.wakayama.lg.jp |
| 有田振興局農業水産振興課 | 岩倉 拓哉 | 0737-64-1274 | e1304111@pref.wakayama.lg.jp |
| 日高振興局農業水産振興課 | 足立 裕亮 | 0738-24-2901 | e1305111@pref.wakayama.lg.jp |
| 西牟婁振興局農業水産振興課 | 田ノ岡 朋子 | 0739-26-7945 | e1306111@pref.wakayama.lg.jp |
| 東牟婁振興局農業水産振興課 | 谷口 正幸 | 0735-21-9642 | e1307111@pref.wakayama.lg.jp |
| 食品流通課(和歌山市) | 山西妃早子 | 073-432-4161 | e0717001@pref.wakayama.lg.jp |

和歌山県食品流通課 課長様

新商品開発アドバイザー派遣申込書

①生産・製造事業者

| | | | |
|-----------|---|-----------|--|
| 名 称 | | | |
| 所 在 地 | 〒 | | |
| 代 表 者 氏 名 | | 担 当 者 氏 名 | |
| T E L | | F A X | |
| ホームページURL | | | |

②新商品開発として取り組みたい生産物・商品

| 名 称 | 特 徴 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |

③現在の生産・製造状況

| |
|--|
| |
|--|

④現在の販売状況

| |
|--|
| |
|--|

⑤課題等

| |
|--|
| |
|--|

新商品開発アドバイザー派遣申込書に係る留意事項

1 「②商品」

(1)名称については、アドバイスを受けた対象商品・生産物の名称を記入してください。

なお、その他に商品が多数ある場合は、最下段の名称欄に名称とアイテム数等を記入してください。

(2)商品の画像（調査票1部作成毎にA4縦1枚）を添付してください。

なお、商品提案書や参考資料がある場合は、それを代用しても良いです。

2 「③現在の生産・製造状況」

生産・製造事業者の従業員数、生産設備の規模（園地面積）、生産・製造にあたってのこだわり（ポリシー、頑張っている活動内容）等を記入してください。

なお、会社概要がある場合は添付してください。

3 「④現在の販売状況」

生産・製造事業者の当該商品の販売場所と販売状況を記入してください。

4 「⑤疑問・課題等」

現在の生産・製造及び販売の状況に対し、感じている疑問・課題等を記入してください。

5 送信先

担当振興局あてお送りください。和歌山市内は食品流通課が担当窓口となります。

| 宛先 | | FAX番号 | 代表メールアドレス |
|---------------|--------|--------------|------------------------------|
| 海草振興局農業水産振興課 | 井沼 秀計 | 073-441-3476 | e1301111@pref.wakayama.lg.jp |
| 那賀振興局農業水産振興課 | 河里 公美 | 0736-61-1514 | e1302111@pref.wakayama.lg.jp |
| 伊都振興局農業水産振興課 | 小野寺 真穂 | 0736-33-4931 | e1303111@pref.wakayama.lg.jp |
| 有田振興局農業水産振興課 | 岩倉 拓哉 | 0737-64-1274 | e1304111@pref.wakayama.lg.jp |
| 日高振興局農業水産振興課 | 足立 裕亮 | 0738-24-2901 | e1305111@pref.wakayama.lg.jp |
| 西牟婁振興局農業水産振興課 | 田ノ岡 朋子 | 0739-26-7945 | e1306111@pref.wakayama.lg.jp |
| 東牟婁振興局農業水産振興課 | 谷口 正幸 | 0735-21-9642 | e1307111@pref.wakayama.lg.jp |
| 食品流通課(和歌山市) | 山西妃早子 | 073-432-4161 | e0717001@pref.wakayama.lg.jp |

食品流通課 課長様

ブランド化支援アドバイザー派遣申込書

(1) 申込者の住所氏名等

| | | | | |
|-----------|---|-----------|--|-------------------------|
| 名 称 | | | | 写 真 (代表者もしくは担当者) |
| 所 在 地 | 〒 | | | |
| 代 表 者 氏 名 | | 担 当 者 氏 名 | | |
| T E L | | F A X | | |
| ホームページURL | | | | |

(2) 会社概要等 (会社概要や案内又は会社の概要の分かるパンフレット等を提出していただければ記入は不要です。ただし、無い場合は事業概要、事業展開状況を記入してください。)

(3) アドバイスを希望する商品 (商品名、商品説明、生産量、競合商品と比較した自社商品の特徴や将来の目標などを記入してください。カタログがあれば一緒に提出してください。)

| 商 品 名 | 概 要(商品説明、生産量など) |
|-------|-----------------|
| | |

(4) 課題や問題点 (アドバイスを希望する商品の販路拡大に向けての現状での課題や問題点を記入してください。)

(5) 希望するアドバイス (希望するアドバイス①～③にチェック✓してください(複数回答可)。また具体的に希望するアドバイスがあれば箇条書きで記入してください。)

- ① 販路拡大 <<希望販売先(複数回答可) 店頭販売 小売 百貨店 量販店 ネット
 カタログ・ギフト 卸問屋 その他 ()
- ② デザイン・パッケージ
- ③ その他 ()

(6) 大型展示会・商談会等への出展希望 (「わかやま産品商談会in大阪」等への出展希望の有無をお聞かせください。)

- 希望する 希望しない

振興局コメント

(振興局が記入します)

アドバイザー指導・助言成果報告書

(新商品開発 ・ ブランド化支援)

| | | | |
|-------------|---|-------|--|
| 名 称 | | | |
| 所在地 | 〒 | | |
| 代表者氏名 | | 担当者氏名 | |
| T E L | | F A X | |
| e - m a i l | | | |

1. 指導・助言の内容

| | | |
|-----------------------|-------------------------------------|--|
| 指 導 ・ 助 言 | 日 時 | |
| | 場 所 | |
| | アドバイザー氏名 | |
| | 指導・助言 を受けた 商品名等 | |
| | 指導・助言 の内容 (できるだ け具体的 に) | |

2. 指導・助言の成果

(成果等について具体的に記入。別途：成果写真等を添付してください。)

| |
|--|
| |
|--|

